

# 上手な暮らし塾

## 自治会

### 地域を元気に！あなたの町の自治会 〜稲佐校区連合自治会〜

地域を良くするため、さまざまな活動をしている自治会。今回は、8月6日に「第51回 原爆犠牲者慰霊盆踊り大会」を開催した稲佐校区連合自治会の吉野定保会長にお話を伺いました。

—このお祭りが始まったきっかけは？  
70年前の原爆投下で、稲佐校区でも多くの犠牲者が出ました。お祭りの会場となっている稲佐児童公園では、原爆により亡くなった多くのかたを火葬したと聞いています。

—そんな犠牲者を慰霊しようと51年前に盆踊りを始め、地域の親睦行事として現在まで続いています。

—たくさんの人が集まった盆踊りは、とても賑やかでしたね。

—今年は600人ものかたに参加いただきました。稲佐校区連合自治会は10の自治会で構成されており、自治会ごとに盆踊りを披露します。

—自治会員に民謡の先生がいるため、毎月数回、公民館などに集まって踊りの練習をしています。子どもたちへの伝統継承とともに、地域の世代間交流の場にもなっています。

—また、毎年盆踊りの太鼓の首頭取りは、「長崎市いきいき地域サポート」の北川正孝さんをお願いしています。



—参加したかたは、みなさん楽しんでおりましたね。

子どもからお年寄りまで、みなさんに楽しんでいただくことが何よりですね。

—今年はやぐらが新しくなり、みんなとても喜んでいました。この盆踊り大会を通じて、自治会の垣根を越えた親睦が深まっています。盆踊り大会が稲佐の伝統として、いつまでも次の世代に受け継がれてほしいですね。

—吉野会長ありがとうございました。あなたのまちが居心地良く、安心して暮らせるのは、地域の皆さんがさまざまな自治会活動を通じてお互いに協力しあっているからです。あなたも、まちの自治会に参加して、できることから始めてみませんか。

—自治振興課 ☎8299-1134

## 消費者

### 製品事故を防ぎましょう 〜正しい使い方が命を守ります〜

これから徐々に寒くなり、暖房機器が活躍する季節がやってきます。

—暖房機器を使用する際は、次のことに注意し、事故を防止しましょう。

—暖房機器上部や周囲に洗濯物などの可燃物やスプレー缶を置かない。

—使用中は1時間に1〜2回程換気し、就寝時や外出時は必ず消火する。



—変質灯油（昨年灯油の当たる場所）で保管された灯油は使用しない。異常燃焼や不完全燃焼の原因となります。変質灯油の処分については、購入店舗へご相談ください。また、ガソリンと灯油を間違えると爆発するなど大変危険ですので、保管方法に注意してください。

—給油は、必ず消火した状態で、灯油に引火する恐れがあります。給油後はタンクのふたを確実に閉め、灯油がこぼれた場合は完全にふき取りましょう。



—「ガス暖房機器」

—ガス接続具はしっかりと差し込んで差し込みが不十分だと、ガス漏れの恐れがあります。ガス漏れの疑いがあるときは、ただちにガスの元栓を閉め、点火操作やライターなどの火器の使用はしないでください。またすぐに契約して



—「ご相談は消費者センター（メルカツきまち4階、相談専用 ☎8299-1234）へお気軽にどうぞ。受け付けは午前10時〜午後5時です。月曜日休業（祝日の場合、直後の平日）。土・日・祝日も相談できます。



—暖房機器の中には、製品自体に欠陥があるとして、リコールが行われているものもあります。リコール情報はテレビCMや新聞、消費者センターのホームページから入手できますので、身近に対象製品がないか日頃から注意してください。

—また、製品に異常を感じた際は、使用をやめ、販売店や製造業者に相談してください。製品を使う際は取扱説明書をよく読み、正しい使い方で事故なく冬を過ごしましょう。